

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議会報告会・意見交換会事業			会計	款	項目	大事	小事
政 策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			主管課	議会事務局		
施 策	6-3	地方分権・広域行政への取組			主管課長	矢口 道夫		

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	議員自ら市内に出向き、議会の状況を報告するとともに、市民からの意見を市政に反映できるように意見交換会を行う。			
事業内容	年2回、各公民館等を会場に議会報告会を開催すると同時に、市民の方と意見交換会を実施。						
事業開始から現在までの状況変化	平成21年度	第1回目	の議会報告会を開催	平成23年度	第4回目	を開催	
	平成22年度	第2回目・3回目	を開催	平成25年度	第7回・第8回目	を開催	
	平成24年度	第5回・第6回目	を開催				

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名 称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	① 議会報告会・意見交換会参加人数	169	246	161	人	↑↑↑	
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果		目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・議員が自ら動き、議会報告会を運営することができている。 ・報告会のテーマを、市民に分かりやすいものが設定できるよう、試行的に常任委員会別で、報告会の班編成を行った。					
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		757,600	717,800	698,700			
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		757,600	717,800	698,700			
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	各会場での報告内容や意見・要望等を、議会広報広聴特別委員会において議員間で意見交換を行い検討する。	③取り組みの課題	委員会によっては、報告会向きのテーマが設定しにくいこと、出席者数を増やすための情報発信が必要である。
②今年度(H25)に実施した取り組み	議会報告会のテーマを明確にして実施するために、試行的に班分けを常任委員会別にして実施した。	④今後の改善計画	参加する市民がすべての報告会に参加できるよう、次年度も4班の開催日時を分散させて開催する。